

第 1 回審議会意見交換会意見要旨（8/25 開催）

（１） 苫小牧市中小企業振興審議会の概要について

- ・ これまでの主な審議会活動は第 1 期が事業所実態調査、第 2 期は 3 部会の立ち上げ、第 3 期が中小企業振興計画の策定、第 4 期は「とまサポ」の構築、第 5 期が第二次中小企業振興計画の策定と、部会を意見交換会への変更、第 6 期は「苫小牧市中小企業者サポートブック」の作成。
- ・ 審議会の議論を経て実現化し、現在に至るまで継続的に行っている主な事業例は「とまサポ」の構築・運営、ＩＣＴ推進コミュニティ創出事業、苫小牧市中小企業者サポートブックの作成など。

（２） 苫小牧市中小企業振興審議会の取り組みや、苫小牧市中小企業者サポートブックについての主な意見

意見① 中小企業者サポートブック内のみんなの就活応援事業について、周知方法や就職に向けたコース、資格取得やどのような事業者を選定しているか詳細を聞きたい。

事務局 A B C の 3 コースを設けることで、働きたいけど希望の就職先にマッチできないという方のニーズを掘り起こして、市内の人手不足事業に送り込んでいくという事業である。

意見② サポートブックに出ている色々な支援策の改廃や、活用したことによってどのような変化が生まれたなどの情報収集はしているのか。

事務局 支援策の改廃について、事業の見直しや更新は様々な部署で各々行っており、令和 6 年度をもって 6 事業を削除した。常に改編していきながら中小企業の方に使っていただきたいと思っている。どういう方が利用しているかなどの効果測定は毎年商業振興課が取りまとめており委員の方に示している。令和 9 年までの大きな目標をそれぞれで掲げていただいて、それに向けて各年度取り組んでいただいている。

意見③ 創業や事業承継に係るサポートの項目が少ないように感じる。行政で出来る事が限られているのであれば、民間企業や団体でサポート出来ることを探した方が良いのではないかと思う。

事務局 事業承継については、市内の金融機関や引継ぎ支援センター、商工会議所などと廃業に繋がるケースを少しでも防ぐために連携している。また、行政としては事業を売る側に給付金を支給して補助している。さらに国の事業で伴走支援の募集があり、苫小牧市も応募した。少しでも効果的な事業承継に繋がっていきけるよう今後も取り組んでいきたい。

意見④ サポートブックの各種事業の支援期間を一覧で確認できるものはないのか。

事務局 一覧にしているものはないので、現状は事業ごとに見ていただくほか無い。来年度は進捗管理表の中に入れて簡潔に事業が分かるものにしたいと思っているが、事業数が多いので様々な方法を検討している。